



しゅわ 「手話」とは



しゅわ て かたち いち て うご ひょうじょう つか かいわ
手話は手の形、位置や手の動きをもとに、表情も使って会話を

するもので、ふだん みなさんが使っているにほんご こと どくじ
の文法（ぶんぽう ちが）も げんご ちょうかく しょう
（違うルール）を持つ「言語」です。聴覚に障がいがある

かた みみ き き かた なか しゅわ かいわ
方（耳が聞こえない・聞こえにくい方）の中には、手話で会話を

する方がいます。そのような方々は、けんちょうしゅ みみ き かた
（健全者（耳が聞こえる方）が

ことば かいわ おな しゅわ かいわ
言葉をしゃべって会話をすると同じように、手話で会話をしま

す。こえ だ かいわ おんせいげんご たい しゅわ しかくげん
す。声を出して会話をする「音声言語」に対し、手話は「視覚言

ご め み げんご あらわ
語（目で見る言語）」と表されます。

ふだん せい かつ なか しゅわ
普段の生活の中にも「手話」がかくれているよ。

